

## 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
1	都市構造・土地利用	栄町は居住件数が少なく事業所も1軒で町単位でのまちづくりは困難である。		●
2	都市構造・土地利用	地区別構想の10地区区分について浅川地区同様に第一地区の一部を北西部中山間地域として区分してもおかしくない状況である。		●
3	都市構造・土地利用	目指す都市構造の図のピンク枠内でも駅前と第一地区は状況が異なるためこの違いを踏まえて検討してほしい。	●	
4	都市構造・土地利用	桜枝町公民館にエレベーター設置を要望したが市は考えていないと言われた。今時エレベーターがないのは信じられない。	●	
5	都市構造・土地利用	桜枝町北側の通りで新築時の道路からの2m後退の意味が分からず過去にバス通行のため1m後退したが現在バスは走らず無意味だったのではないかと。	●	
6	都市構造・土地利用	若者が定住する地域づくりのビジョンを掲げてほしい。	●	
7	都市構造・土地利用	せめて地区内に住民が集える場所を整備してほしい。		●
8	都市構造・土地利用	中心市街地の善光寺表参道までは都市化が進む一方で西側地区はその恩恵を感じられない。		●
9	都市構造・土地利用	富山市では中山間地域の過疎化を受け中心市街地への移住を進めているが長野市はそこまで踏み込まないのか。	●	
10	交通体系	善光寺周辺の交通の通りをよくし駐車場の確保をもっと多くしてほしい。		●
11	交通体系	善光寺駐車場起点の渋滞により安全性と快適性が確保されない。		●
12	交通体系	市が長野駅周辺のまちづくりに力を入れる一方で善光寺西側の第一地区は商店がなくバスも通らず高齢者の生活が困難で地区が寂れる一方である。		●
13	交通体系	第一地区は店もなく足となるバスが相当減便となり高齢者は家にこもる傾向が強まっている。		●
14	交通体系	横沢町にはバス停が1か所あるが長野駅方向へ利用できないため善光寺を周回する路線を望む。		●
15	交通体系	市が長野駅周辺のまちづくりに力を入れる一方で善光寺西側の第一地区は商店がなくバスも通らず高齢者の生活が困難で地区が寂れる一方である。	●	
16	交通体系	大門の支所がなくなり高齢者には市役所へ行くのも大変で長野駅へもバスの乗継が必要で不便である。	●	
17	交通体系	西山方面のバス路線廃止により沿線住民の移動手段がなく買い物難民が生じている。		●
18	景観	第一はかつて県庁や市役所があり長野市のスタートの地区と言われていた歴史を踏まえるべきである。		●
19	景観	都市計画道路が横沢町内に計画されているが八幡湯福神社や横沢公民館への影響は考慮されているのかを示してほしい。		●
20	景観	戸隠や鬼無里の歴史的資産のPRを強め広く周知してほしい。		●



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
21	防災	上記計画道路は県道整備で災害対策も県が所管と推定されるため長野県との連携と情報共有が必要である。		●
22	防災	第一地区には崖崩れの恐れのある地域があるが都市マスと関係してくるのか。	●	
23	経済活動	都市計画にPPPやPFIの導入を検討し前橋市の事例のように50年後の姿をビジュアル化して民間活力で具現化すべきである。		●
24	その他	大変な事業でご苦労されていると思うが年数が掛かりすぎるのでスピーディーな結論を要望する。		●
25	その他	長野駅前B-1地区市街地開発事業に約53億円の公費が投入されることに反対である。		●
26	その他	都市計画のプラン作成に特化したAI機能を導入し長野市の歴史文化産業経済人口問題を踏まえつつ国内外の事例を参照して最適なプラン提案を得るべきで費用対効果も見込め20年後の改定にも資する記録となるはずである。AI活用は各部署が情報を共有してAIに学習させ最終段階で専門家と住民意見を踏まえAIも活用して案を絞り担当職員の負担軽減を図るべきである。		●
27	その他	アンケート調査の回答率37%は少なすぎる。		●
28	その他	都市計画マスタープランの全体構想は妥当だが地域別構想となると難題が多い。		●
29	その他	善光寺西側にはめばしいものがなく第一地区のまちづくりについて市から良いビジョンの提示を期待していたが検討していないのか。	●	
30	その他	公民館は駐車場やエレベーターの面で不便で中央消防署を利用しているが都市マスに公民館の内容は含まれるのか。	●	
31	その他	人づくりの所管はどこで少子高齢化対策や人材育成等が誰の担当か知りたい。人づくりとまちづくりはリンクしないとできない部分があるので考慮してほしい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	地区内の赤線道路の払下げが進まず困っているが都市計画課の担当か。	●	
2	都市構造・土地利用	人口が間違っているのは問題で正しい人口動態を踏まえ公共施設の適正配置をすべきで現状の正しい人口を知りたい。	●	
3	交通体系	善光寺東参道の市道と県道の整合を都市計画の中で密に取り組むのか。	●	
4	交通体系	東参道は県の道路改良事業で市道側は緑の歩行者通行帯のみで事業計画はないと思うが資料では実施中となっており市道まで事業化する余力はないと思う。	●	
5	交通体系	善光寺表参道沿いで住宅化が進み車の出入りでイベント開催が困難になる恐れがあるためルールが必要である。	●	
6	景観	前回改定の意見に「北国街道の街並みを整備」とあるが北国街道に街並みがあるのか疑問である。	●	
7	経済活動	善光寺表参道で稼げない状況を把握し具体的な取組を検討してほしい。	●	
8	その他	都市計画と言われても都市計画道路はイメージできるが都市計画全体はイメージできない。	●	
9	その他	第二地区の世帯数が資料では5,442世帯だが実際は約6,800世帯であり誤りをどこかで直してほしい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
1	都市構造・土地利用	権堂地区まちづくり再生計画は継続検討中とあるが市として生きている計画なのか。	●	
2	交通体系	中央通り以外の東西道路の名称や標識の整備を検討してほしい。	●	
3	その他	整備方針図の実施状況で実施中や検討継続中だけでは進捗が分からない。	●	
4	その他	道路整備などについて10年前比でどれだけ進みどれだけ残っているかが分かる表現で示してほしい。	●	
5	その他	途中経過があれば分かりやすいが現行資料では具体的な案が出しにくいので区で集約して改めて送付したい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	都市マスは役所的で抽象的で方向性が見えない。先を見据えた計画が必要であり駅前マンション等は市場を見ていない。駅前マンションをつくるのであれば、市を一望できるオープンスペース等を整備してほしい。	●	
2	都市構造・土地利用	第四地区内でも地域特性に静と動がありその幅を考慮して計画してほしい。	●	
3	都市構造・土地利用	中心市街地に投資されていないと感じ公民館不在のためもんぜんがら座解体前に代替先を考えるべきである。	●	
4	自然環境保全・緑	自然環境に関連する水路や緑地広場の一体的空間整備が全くできていないので長野市として見直してほしい。	●	
5	景観	用水組合から開渠に反対されても市として要望してほしい。	●	
6	景観	西山街道の復活に取り組んでいるので計画に盛り込んでほしい。	●	
7	経済活動	中心市街地のお店が減っており何をもって充実や快適なのかを再考し経済をまちに浸透させる仕組みが必要である。	●	
8	経済活動	都市マスへ稼ぐ観点やインバウンド需要への対応を記載してほしい。	●	
9	経済活動	善光寺のお朝事の客はインバウンドが95%でありその観点からも計画を考えてほしい。	●	
10	経済活動	新田町の跡地は観光地として重要なので早めに検討してほしい。	●	
11	経済活動	戸隠奥社の駐車場有料化は観光都市として恥ずかしく再訪意欲を損なうので迎える気持ちを大切にしてほしい。	●	
12	経済活動	中心市街地が活性化すれば税収が増えるので居住人口より経済人口に目を向けるべきであり善光寺来訪者の一部でも新田町に誘導できる魅力施設が必要である。	●	
13	その他	総合計画は10年先で都市マスは20年先を見るが整合は取れるのか。	●	
14	その他	県立大学との連携まちづくりは学生の入替や地域に入らない問題でうまくいっていないので体制を変えて進める必要がある。	●	
15	その他	小学校をなくしてまで進めたのにまちづくりは変わっておらず市は県立大学と真面目に向き合うべきである。	●	
16	その他	都市マスが総合計画の下位というのは納得できず上位計画の弊害もあるとの指摘や県庁周辺再整備やもんぜんがら座解体など20年先の見通しと現行整備方針の進捗の遅れがある。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	空き看板や空き地が増えているので岡田町や南石堂にも公園整備をしてほしい。	●	
2	都市構造・土地利用	第五地区は人口増だが空き家が増えて問題である。	●	
3	都市構造・土地利用	長野駅東口の開発が進む中でどちらが駅前かの見直しが必要である。	●	
4	都市構造・土地利用	中山間地域の人を中心市街地に移住させるべきであり富山の路面電車は素晴らしい。	●	
5	交通体系	善光寺までの複数の「線路」のうち標識整備を再開発と併せて進めてほしい。	●	
6	交通体系	市所有の駅前センター付近の駐車場が放置されているのでバスターミナルも含めて活用を検討してほしい。	●	
7	交通体系	相生橋の架け替えに時間がかかりすぎる。	●	
8	交通体系	バスターミナル発のバスは中央通り～県庁通りを必ず通るが直進できる道がないので過去の直通ルート構想はよかった。	●	
9	交通体系	長野駅前のバス停が4か所に分散し来訪者が迷うので駅前広場からすべてのバスが出られるロータリーを検討してほしい。	●	
10	交通体系	善光寺表参道はバスではなく路面電車の導入を提案している。	●	
11	交通体系	理想は長野駅—善光寺—小布施—旧河東線—松代—Uスタジアム—長野駅の路面電車一周であり年度目標を決めて進めるべきである。	●	
12	交通体系	マンション増加で駐車場が不足するため対策してほしい。	●	
13	景観	駅前の空き看板の老朽化と末広町交差点～岡田町交差点のビルの見直しを検討してほしい。	●	
14	景観	善光寺と長野駅の距離18丁の歴史的意味を認識してもらいたい。	●	
15	防災	監視カメラ設置は補助や維持費の負担が重く進まないため市で一括管理して進めてほしい。	●	
16	経済活動	インバウンドが増えており市としてもっと親切なまちにしていこう意識を持つべきである。	●	
17	その他	都市計画マスタープランは実効性のある方向で立てないと意味がない。	●	
18	その他	第五地区内でも地区ごとに問題が異なるのでそれを踏まえて検討してほしい。	●	
19	その他	区単位での詳細な意見交換の場を設けてほしい。	●	



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	集約型都市構造の図は同一円内でも状況が異なり構造図だけでは課題解決しないとの疑問がある。	●	
2	都市構造・土地利用	長野駅・善光寺周辺地域と芹田・安茂里・東部地域を1つにまとめてほしい。	●	
3	都市構造・土地利用	区画整理後にコインパーキングや単身アパートが増え商業地域でも住宅のみが建っている実態がある。	●	
4	都市構造・土地利用	区画整理の手法としてブロックごとに商業と住宅を分け住む場所確保のやり方に改めるべきである。	●	
5	都市構造・土地利用	長野駅東口公園のイベントではトイレが足りず増設要望に対し不適とされたため増設を求める。災害用トイレはイベントでは使えないとのことである。	●	
6	都市構造・土地利用	区画整理はインフラは整ったが夢と希望のまちづくりの面では実現していないと思う。現実的な計画にしてほしい。	●	
7	交通体系	区画整理の北側道路が七瀬居町交差点で止まっており東通りまでの早期接続が重要である。	●	
8	交通体系	決定している都市計画道路実行時に周辺未整備箇所も同時に行ってほしい。	●	
9	交通体系	長野駅東口デッキは人口減見直しで外されたが芹田は人口が増えており外すべきでない。	●	
10	交通体系	20年後の構想として新幹線や在来線の高架下に路面電車のような一体的な交通構想を検討してほしい。	●	
11	交通体系	AIデマンド等のソフト面でも若い人の意見を取り入れてほしい。	●	
12	交通体系	芹田地区端部の住民の通院や買い物の地域交通を考えないと5年先も不安である。	●	
13	交通体系	県庁移転や地下鉄の延伸のような大胆な構想も必要である。	●	
14	防災	防災面で道路狭隘や空き家の増加があり避難が困難である。	●	
15	経済活動	大型店舗立地の影響で旧市街地が買い物難民化する事例があり規制を含め先を見据えた計画にしてほしい。	●	
16	経済活動	東口公園のPark PFIは地元の協力で完成した点も考慮すべきである。	●	
17	その他	計画の前提として地区ごとの人口動態の予測数値を抑えたうえで計画すべきである。	●	
18	その他	若い人の意見を計画に取り入れてほしい。	●	
19	その他	区画整理が30年かかり過疎と駐車場化が進みハード偏重で利用が考えられていないため中心市街地の考え方を見直し若者の考えを取り入れてほしい。	●	
20	その他	芹田は人口が若干伸びており今後も伸びると見込まれるので計画に盛り込んでほしい。	●	
21	その他	国の予算確保の仕組みも今後の課題である。	●	



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	都市計画に基づく土地利用が尊重され、むやみに開発されず地域が賛同できる土地の利活用を確保するとともに、主要幹線沿線での安易かつ大規模な開発につながらぬよう現状の土地利用計画を基本に地域の住環境を保全維持できる土地利用を図る必要がある。		●
2	都市構造・土地利用	高齢化や世帯分離等により空き家が増加し草木繁茂や害獣発生、建物崩壊の危険、防火防犯上の危惧や景観悪化が生じているため、個人問題である側面を踏まえつつ地域の安全と環境保全を確保し住環境の維持を推進する観点から空き家の利活用等を盛り込んだ都市環境整備の取組を検討する必要がある。		●
3	都市構造・土地利用	空き家を市が借りてシェアハウスやこども食堂や不登校児の居場所として活用できる仕組みを各課と教育委員会の枠を超えて推進すべきである。		●
4	都市構造・土地利用	空き家にキツネが住み着く被害がありシェアハウス等の活用仕組みを検討してほしい。	●	
5	都市構造・土地利用	小規模分譲地が増え緑のないまちになる一方で空き家も増えており整合が取れない。	●	
6	都市構造・土地利用	南長池は調整区域で住宅が建てられず人が来ない悪循環であるため対応を検討してほしい。	●	
7	都市構造・土地利用	古牧公民館は長寿命化工事対象で大規模改修予定であり、地域公民館も老朽化により改修や建替えが必要な時期であるため、公民館に必要な機能の充実と維持管理、必要な整備を促進し、公民館を核とした小さな拠点づくりで地域から大きな街づくりを形成する必要がある。		●
8	都市構造・土地利用	都市計画道路高田若槻線の五分一区交差点から上高田地籍まで約480mの未整備区間について、整備延伸後に周辺の住環境の維持と沿線の適正な土地利用が図られるよう沿線開発を誘導し、適正な土地利用と住環境を守る土地利用を検討する必要がある。		●
9	都市構造・土地利用	公民館や郵便局行政窓口商業施設等を一つの建物に集約する考え方はないのか。	●	
10	都市構造・土地利用	一つの建物に商業等サービスを集約させる方が早いのではないか。	●	
11	交通体系	現状の都市計画街路高田若槻線は国道19号と18号への重要な接続道路であり、国道19号の五分一交差点と18号の西尾張部交差点で渋滞が慢性化し生活に支障を来していることから、周辺住環境の維持と生活利便性向上のため早急に路線整備を図る必要がある。		●
12	交通体系	幹線道路の渋滞回避のため主要道路接続に地域の生活道路が利用され多くの車両が通行しており、住環境の維持と子どもや高齢者などの安全が損なわれることが危惧されるため、住宅地への車両進入防止策等を早急に検討し実行する必要がある。		●
13	交通体系	県道60号と国道406号の植栽管理やごみ対応の所管がわかりにくいいため担当部署を記した表示を設置してほしい。		●
14	交通体系	高田若槻線の実施状況の誤りは訂正してほしい。	●	
15	交通体系	団塊世代の後期高齢者化に伴う2025年問題や労働力不足等により路線バスの廃止や運休が懸念される中で、高齢化社会を見据えた公共交通機関の維持は地域形成に必要な仕組みであり重要な交通手段であるため、地域の利便性確保に向け公共交通手段の整備方針を樹立する必要がある。		●
16	交通体系	古牧全域で生活道路への通過交通侵入防止策を検討してほしい。	●	
17	防災	空き家が増えると雪かきの人手不足が深刻化するため対応策が必要である。		●
18	防災	市街地の内水氾濫防止と下流洪水負担軽減のための北八幡雨水調整池について、近年のゲリラ豪雨を踏まえ貯水容量の増量を喫緊の課題とし、下流への事前放流や水位監視等の運用を適切に行って下流域の溢水を防ぎ沿線の住環境を守る確実な取組を行う必要がある。		●
19	防災	地域の中小公園は交流の場や子どもの遊び場であり災害時の一時避難所でもあるが、参加者減少等により地域任せの維持管理が難しく荒廃が懸念され災害時の活用にも支障を来す恐れがあるため、周辺環境の保持に向け地域の公園整備と維持管理を推進する整備方針を策定する必要がある。		●
20	防災	近年のゲリラ豪雨で北八幡川と南八幡川が越水し洪水や内水氾濫が発生して河川沿線住宅が度々被災しているため、北八幡雨水調整池を含む必要な河川整備工事を早急かつ確実に進め水害に強い地域づくりを推進する必要がある。		●



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
21	防災	市指定避難所が災害時に住民を収容しきれない懸念や防災倉庫がない指定避難所がある実態を踏まえ、防災都市づくりのため地域とともに必要な防災施設と防災機能を検討し住民の安全確保に向けた取組を推進する必要がある。		●
22	防災	災害時に人モノ情報が集まる地域の要となる拠点として各地域の支所を防災拠点に位置付け地域と連携して対応し、被災地の孤立を防ぐため隣接地域の支所同士が連携できるルールを整えて情報物資人員の融通を図り相互に助け合う広域的な防災都市づくりを展開する取組を推進する必要がある。		●
23	防災	水害や内水氾濫について都市の問題として浅川と並べて位置付けてほしい。	●	
24	防災	防災について10年前と災害の種類も変わっているためどのように記載するか検討してほしい。	●	
25	防災	高齢化により雪かきができず困っているため対応の仕組みづくりを検討してほしい。	●	
26	経済活動	南長池地区では人口を増やすため工場の立地等も検討してほしい。	●	
27	その他	都市マスのスパンは何年か。	●	
28	その他	集約型都市構造の公民館等の集約を提案したが市で試したのか疑問であり10年前の意見に進歩がない。	●	
29	その他	「長野運動公園の防災拠点化と歩行者空間整備」の意味が分からない。	●	
30	その他	10年前の意見へのフォローが実際に行われているのか確認してほしい。	●	
31	その他	整備方針図の更新の方針や南向公園は整備済のため除外し新たに記載すべきではないか。	●	
32	その他	5年ごとの実施計画のほうが機動的であり検討してほしい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	三輪地区は長野駅善光寺周辺地域と吉田地区の間で埋没している感がある。		●
2	都市構造・土地利用	一般住宅のオープンスペース確保は区画分割の進行で難しく公園や学校グラウンドや神社等の空間の重要度が増している。		●
3	都市構造・土地利用	一人暮らしの高齢者が施設に入ると空き家になるので市として考え計画に記載すべきである。	●	
4	都市構造・土地利用	三輪地区は文教地区を掲げ幼小高大と連携したまちづくりを進めたいので計画で考慮してほしい。	●	
5	都市構造・土地利用	市営住宅の高齢者が増え区だけでは対応できなくなるため10年20年先を見据えてほしい。	●	
6	交通体系	三輪幹線の未整備区間は早期に整備してほしい。		●
7	交通体系	防災拠点となりうる美和公園や県立大学へのアクセス向上のため上松吉田線の整備を検討してほしい。		●
8	交通体系	救急車や消防車が通行できない狭隘道路の整備を政策的に進めるよう計画に位置付け関係課と連携して推進してほしい。		●
9	交通体系	既存幹線道路沿いの街路樹等の充実は道路スペースがなく実現が困難である。		●
10	交通体系	「道路・交通整備方針」に三輪幹線の記載を必ず入れてほしい。	●	
11	交通体系	既存の幹線道路沿いの街路樹等の充実は既設道路では現実的に厳しい。	●	
12	交通体系	地域内循環交通の利便性向上が実現しておらず長電バス牟礼線の廃止もあって不便である。		●
13	交通体系	高齢化の進行に対応し地域内のデマンド交通のような新たな公共交通システムの検討が必要である。		●
14	交通体系	鉄道駅のバリアフリー化を進め本郷駅の地下動線により高齢者が地上に出にくい現状を改善してほしい。		●
15	交通体系	高齢化や免許返納で自力移動が困難な人が増える中路線バスの一部廃止もあり将来が心配である。	●	
16	交通体系	善光寺下駅の階段が急で長く高齢者が利用できず住民の足の確保を都市マスに強調してほしい。	●	
17	交通体系	地域内循環交通の利便性向上とバリアフリー化の推進は“バス”が重要で長野市として力を入れてほしい。	●	
18	自然環境保全・緑	浅川などの親水空間整備は沿線が住宅地であり浅川は既に整備済みのため難しい。		●
19	防災	住宅密集と地震火災被害想定を踏まえ交通処理だけでなく防災対策の観点からも街路整備を積極的に進めてほしい。		●
20	防災	広域避難場所の確保(県立大学やサミットアカデミーを加える)。三輪小学校のアクセス道路の狭さを解消するため道路拡幅等の対策が必要である。		●



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
21	防災	木造住宅密集で道路も狭く消防車や救急車が通れない場所もあるため具体的に何が出来るか検討し地域防災計画で広域避難場所となる三輪小学校や体育館の環境整備とアクセス改善を記載してほしい。	●	
22	防災	浅川は既に整備済で今後何をするのか不明でこのまま次期計画に記載するのは疑問である。	●	
23	防災	県立大学と連携したまちづくりは防災拠点の観点から都市計画道路上松吉田線の整備も含めて検討してほしい。	●	
24	防災	弁天公園は運動公園や三輪小学校から遠いため防災性を備えた公園として先を見据えて整備してほしい。	●	
25	経済活動	北国街道沿いの商業サービス機能は減少し商業空間整備の具体的な構想が見当たらない。		●
26	経済活動	北国街道沿いの商業集積は現実的に難しく記載内容に疑問が残る。	●	
27	その他	都市マスの「県立大学と連携したまちづくり」が実施中とあるがハードかソフトかあいまいなので分かりやすく記載してほしい。	●	
28	その他	デジタル化やAIの生活への影響は大きく長野市全体で考える必要がある。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	現行計画はながの東急ライフ前提の計画で、マンション建設について都市計画としてなぜ許可したのか。	●	
2	交通体系	北国街道の歩車共存の整備は相ノ木通りの拡幅を指すのか。	●	
3	交通体系	「住宅地への通過交通の侵入防止策」は脇道利用が増え死亡事故も発生しているが具体策はあるのか。	●	
4	交通体系	多くの学生が徒歩で利用するためもう少し対応してほしい。	●	
5	経済活動	吉田のまちを活性化するには人が集まる施設が必要で働く場所や商業・大型レジャー施設が不足している。	●	
6	経済活動	北長野駅周辺の再開発はながの東急ライフ撤退後の状況で市としてどう進めるのか。	●	
7	経済活動	マンション建設と同時に商業施設等があれば両輪で回る。	●	
8	その他	都市マスに具体的計画がないなら意見しても無駄と感ずるので長野市としての位置付けを示してほしい。	●	
9	その他	20年先というスパンは現状に合わない恐れがあり変更できないのか。	●	
10	その他	20年後の人口はどの程度か。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	高齢化と空き家増加が進むため市全体での空き家対策を早急に行うべきである。	●	
2	都市構造・土地利用	市街化区域の拡大が難しい中でも市街化調整区域や農地の状況に応じた柔軟な対応が必要である。	●	
3	都市構造・土地利用	地域別構想の区分で3地区を1つにするとサービス低下や負担増の懸念がある。	●	
4	都市構造・土地利用	北部幹線や工業団地構想等の位置付けと用途地域変更は計画に記載されるのか。	●	
5	都市構造・土地利用	集約型都市かコンパクトシティかの用語説明と拠点の明記状況を確認したい。	●	
6	交通体系	イオンモール須坂の立地で人の流れがある中でも公共交通と拠点の維持が重要だがその中で計画をどう使うのか。	●	
7	防災	雨水管理総合計画の床上浸水恐れ区域に対し道路改修や下水機能向上を含めた検討が必要である。	●	
8	経済活動	北部幹線沿いの産業立地候補地の情報提供と用途地域変更を含めた検討を行ってほしい。	●	
9	その他	若者アンケートや子育て世代アンケートを踏まえつつ素案後にも若者の意見聴取機会を設けてほしい。	●	
10	その他	本日の素案前の懇談会後に9月パブコメ前の意見を聞く機会がないのは問題である。	●	
11	その他	若い人の意見はアンケートだけでなく教育委員会と連携した授業等でしっかり聞く機会を設けてほしい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
1	都市構造・土地利用	柳原の市営住宅の今後はメインの場所でもあるため地域に向けた計画にしてほしい。	●	
2	交通体系	東外環状線は高架完成を目的とした記載にしてほしい。	●	
3	交通体系	東外環4車線化の遅れで生活道路への流入が増え通学時間帯の柳原北交差点渋滞も重なるため早期4車線化を求める。	●	
4	交通体系	公共交通を利用したまちづくりを掲げる一方でバス路線は廃止となっており矛盾して見える。	●	
5	交通体系	大型スーパーがなくなり高齢で運転できない人もいるので買い物環境の課題への対応を考えてほしい。	●	
6	自然環境保全・緑	千曲川沿いの緑地リクリエーション空間の充実はパルセイロ移転後の後退からの再出発として具体策を検討してほしい。	●	
7	防災	内水氾濫防止対策を「防災都市づくり方針」に記載してほしい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	中山間地の集落や限界集落への具体的な記載がなく農林業による集落維持と土地保全の役割を踏まえた長野モデルの具体化を求める。		●
2	都市構造・土地利用	「小規模な店舗の立地を可能とする土地利用の見直し」の具体が知りたい。	●	
3	都市構造・土地利用	市として浅川がどういう地区かを把握し浅川をどうしていくかの方針を示してほしい。	●	
4	交通体系	都市計画道路返目浅川線の進捗状況を教えてほしい。	●	
5	交通体系	都市計画道路浅川若槻線の将来的整備をお願いしたい。	●	
6	交通体系	浅川号デマンドバスはAIデマンドに移行予定だが地形が谷筋で適応できるか心配で延伸要望も前に進まない。	●	
7	交通体系	土木要望には長期要望もあり都市計画的に考える必要があるのではないか。	●	
8	自然環境保全・緑	緑ヶ丘公園のグラウンドは利用者が少なく草が繁茂しているため憩いの場としての役割を見直してほしい。	●	
9	自然環境保全・緑	スパイラルや飯綱高原スキー場跡地グラウンドの方針や逆谷地湿原の見直し進捗を示してほしい。	●	
10	経済活動	農業の後継者不足が問題で都市計画マスタープランは農業に関連するのか。	●	
11	経済活動	スーパー飲食店等の施設数14という集計は実態と異なるように思うが集計方法を教えてほしい。	●	
12	その他	都市計画マスタープランに福祉に関することは記載しないのか。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	エムウェーブ南の白地地域の開発制限が残っており準工業地域等への用途地域変更を検討してほしい。	●	
2	都市構造・土地利用	エムウェーブ南が工業地になると居住ニーズも増えるが農地が宅地化できず法規の緩和を検討してほしい。	●	
3	都市構造・土地利用	空き家や東団地の空室が目立つので対策を検討してほしい。	●	
4	都市構造・土地利用	エムウェーブ南は現行図で農用地表示になっているが現況は農地でなく産業地になると中心に農地が残るので整理が必要である。	●	
5	都市構造・土地利用	旧清掃センター焼却場跡地は当初公園計画があったが今後のマスタープランでの位置付けはどうか。	●	
6	交通体系	10年前に比べて車の通行量は増加している。工事期間中の交通渋滞が懸念される。今後10年は車がスムーズに流れるような整備をお願いしたい。		●
7	交通体系	松岡大豆島線の先線の構想路線がホームページで削除のように見えるが位置付けはどうなっているのか。	●	
8	交通体系	松岡大豆島線の先線は一旦長野菅平線まで整備し段階的に進めるといった具体的な話があるのか。	●	
9	交通体系	東外環状線が4車線化される一方で柳原や五輪大橋側は目途が立っておらず渋滞が懸念される。	●	
10	交通体系	落合橋の架け替えに目途が立っていないがその扱いをどう記載するのか。	●	
11	交通体系	地区のバス路線が廃止され不便である。	●	
12	防災	住宅が増えている西風間地区では集中豪雨で小河川が氾濫する事例が増えており河川整備に加え住宅建設時の規制や方針を検討してほしい。	●	
13	防災	安心安全で暮らしやすい地域を目指すことが最優先である。	●	
14	経済活動	エムウェーブ南の工業用地を増やし長野東高校方面まで広げて土地利用を考えてほしい。	●	
15	経済活動	エムウェーブ南の工業地の形成に対し現行計画の矢印が向いておらず計画の意味がないのではないかと。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
1	都市構造・土地利用	農振地域の見直しや市街化調整区域の柔軟な土地利用方針を示してほしい。	●	
2	都市構造・土地利用	附属中学北側の農地を含む学園都市計画や荒廃農地の方向性を市として早期に示してほしい。	●	
3	都市構造・土地利用	「市の東の玄関口にふさわしい地域づくり」の記載は具体性がなく朝陽に手が入っていない。	●	
4	都市構造・土地利用	将来的に公民館の建替えを検討してほしい。		●
5	交通体系	東和田運動公園線から県道北長野停車場中俣経由で国道18号までの拡張および接続を要望する。		●
6	交通体系	県道三才大豆島中御所線の石渡・南堀信号から北尾張部信号間の拡張を要望する。		●
7	交通体系	県道北長野停車場中俣の石渡・南堀信号から吉田変電所信号間の拡張を要望する。		●
8	交通体系	国道18号北尾張部信号の右折信号設置と右折レーン増設を要望する。		●
9	交通体系	梅園団地マクドナルド北から運動公園線までの道路幅拡張を要望する。		●
10	交通体系	現状は通り抜け車両が8割強であるため生活道路の安全対策が必要である。		●
11	交通体系	運動公園線の酒のタカギ付近で朝夕の右折禁止の時間規制を求める。		●
12	交通体系	国道18号の4車線化に将来像がなく沿線の土地利用方針が示されていないのはおかしい。	●	
13	交通体系	長野駅からイオンモール須坂までのトラム整備を要望する。	●	
14	交通体系	平林街道にもトラムを通してほしい。	●	
15	交通体系	エムウェーブ経由平林行きなど環状的なトラムルート整備を望む。	●	
16	自然環境保全・緑	運動公園周辺の清掃回数を増やし雑草や樹木の伐採を進めてほしい。		●
17	自然環境保全・緑	六ヶ郷用水や鐘鑄川地区の清掃負担を廃止して安全対策を講じてほしい。		●
18	防災	防犯パトロールで防犯灯が少なく暗いとの指摘がある。設置条件の区や個人敷地等の負担軽減や負担廃止を求める。		●
19	防災	支所や公民館を水害時や地震時の避難継続可能な施設とするよう計画化してほしい。	●	
20	防災	朝陽は人口が一番多いのに市民センターがなく避難拠点機能も含めて整備が必要である。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
21	経済活動	東外環4車線化を活用した沿線の大型商業施設誘致等の具体像を提示してほしい。	●	
22	その他	32地区を10地域に区分する根拠や市全体ビジョンが見えず財政裏付けも不明である。	●	
23	その他	計画用語や表現が抽象的で評価もできず分かりにくいので改善してほしい。	●	
24	その他	都市マスの位置付けと他法令との関係を明確にし具体にどの分野の困りごとを載せるかを示してほしい。	●	
25	その他	ごみ集積所の改修や新規交換を行い修理等の負担をなくしてほしい。		●



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	集約型都市構造の概念図で若槻は生活拠点のイメージでよいか。	●	
2	都市構造・土地利用	上野ヶ丘団地市営住宅の廃止後の土地利用方針を都市マスで示してほしい。	●	
3	交通体系	生活拠点内の施設間をつなぐネットワークが重要であり自動運転等新技术も見据え具体方針を示してほしい。	●	
4	その他	マスタープランの説明は概念的で何をしようとしているか理解できなかった。		●
5	その他	10年前のプランの評価を踏まえ今回どこをなぜどう変更するのかを具体的に説明すべきである。		●
6	その他	平成29年版の各項目の実施中検討中未着手の具体内容を示し住自協に事前評価を依頼すべきである。		●
7	その他	当日の説明は理解しづらく地域懇談会の開催実績作りに見えた。		●



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	住宅と畑が一体で住宅は売れても畑が売れず空き地化が進む現状を踏まえた計画が必要である。	●	
2	都市構造・土地利用	農振地域の線引き見直しを住民要望に柔軟に対応できる仕組みが必要である。	●	
3	都市構造・土地利用	市街化調整区域からの市街化編入は可能か。	●	
4	都市構造・土地利用	台風災害後土地を売れず空き家が増え現実を踏まえた方針が必要である。	●	
5	交通体系	コンパクトシティを目指すなら都市計画道路の早期整備をお願いしたい。	●	
6	交通体系	コンパクトシティの是非や高齢者の移動手段(病院・買い物)に対する考え方を示してほしい。	●	
7	その他	担当外の施策と相矛盾する動きが同時に進み地域は一体として受け止めるため庁内連携が必要である。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	安茂里は団地形成以来のベッドタウンであり市としての位置付けと方針を聞きたい。	●	
2	都市構造・土地利用	地域別構想の区分は文教や歴史等の重点項目で区分すべきで単なる地区割りに見える。	●	
3	交通体系	国道19号歩道拡幅・相生橋架け替え・安茂里駅西側踏切拡幅・犀川堤防の完成を一貫して要望している。	●	
4	交通体系	整備方針図の実施状況が未着手や継続検討中ばかりで進捗が見えない。	●	
5	交通体系	安茂里駅周辺の交通拠点機能強化が未着手のままでよいのか。	●	
6	交通体系	山王小柴見線は平成26年から説明がありながら仮設工事の繰返しで終わらないのではないのか。	●	
7	交通体系	安茂里駅西側の踏切は冬季に渡れないほど深刻で最優先である。	●	
8	その他	改定内容に具体的な改善や現場の見える化がなく10年前と変わらない印象である。		●
9	その他	何を話せばよいか不明で出た意見は計画に反映されるのか。	●	
10	その他	高齢化に伴うごみ出し難民予備軍の増加に対し支援や拠点整備をマスタープランに具体的に盛り込み戸別収集と連動した高齢者に優しいまちづくりをハードソフト両面でどう支援するのか見解を示してほしい。		●
11	その他	集約化の議論はお金と意識付けの観点も必要である。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	飯綱高原のような都市計画区域指定は小田切ではできないのか。	●	
2	都市構造・土地利用	現行の「農林主体」の表現は実態に合わないの見直してほしい。	●	
3	交通体系	県道の道路が崩れても直らず県と市の連携による防災面のバックアップが必要である。	●	
4	交通体系	集落間を連絡するデマンドタクシー等の公共的移動手段の確保に関し無人GPS型の公共交通テスト導入を小田切で行えないか。	●	
5	自然環境保全・緑	山が連なる立地を活かしてトレッキングコース整備等の集中的投資事業を求めたい。	●	
6	経済活動	土地が安い利点を活かし企業の農地誘致などを検討してほしい。	●	
7	その他	都市計画課として集中して行う事業の具体像が見えず資料の表現が抽象的である。	●	
8	その他	見通しが甘かった場合は改定年度を待たず改定できるのか。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	小名田地籍の有効利用として埋め立てと田舎暮らし支援や空き家家屋の貸与を検討してほしい。		●
2	都市構造・土地利用	休校中の第一分校の建物や校庭プールの有効活用を真剣に考え地域での保全と活性化策を検討してほしい。		●
3	交通体系	整備状況の表現が曖昧で達成度が分かる数値化をしてほしい。	●	
4	交通体系	柳町の4車線化で中央分離帯が撤去された経緯も含め4車線道路は中央分離帯を設ける等の一貫した交通安全方針を示してほしい。	●	
5	交通体系	七曲りは生活道路として位置付け長野市街と飯綱高原を結ぶ幹線として道路計画に盛り込んでほしい。	●	
6	交通体系	飯綱の夜間移動は熊の出没等で危険であり、バードラインは歩行者の利用も多いため歩道整備を求める。	●	
7	交通体系	市の交通安全政策は遅れており大都市並みの基準で検討してほしい。	●	
8	経済活動	高冷地の特産物を探索し産地化と拠点化で地域消滅の危機を脱したい。		●
9	経済活動	企業の誘致を進めてほしい。		●
10	経済活動	飯綱高原スキー場が無くなりサッカー場ができる計画は都市マスに記載するのか。	●	
11	経済活動	飯綱高原の都市計画区域や地区計画の経緯を知りたい。	●	
12	その他	市内の土木要望の多さに比し対応が遅く10年以上変わらない案件があるが改善できないか。	●	



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	篠ノ井駅を中心とした都市機能の集約とは、何を集約するのか山間部の住民の考えも踏まえるべきである。		●
2	都市構造・土地利用	篠ノ井駅西口開発についてもっと具体的な案を説明してほしい。		●
3	都市構造・土地利用	篠ノ井駅周辺の低未利用地の活用検討は当初計画から8年経過しており実施状況の説明が必要である。		●
4	都市構造・土地利用	2004年の東福寺地区イオンモール出店不許可は郊外の市街化区域拡大抑制の観点で正しかったと考える。		●
5	都市構造・土地利用	既存集落周辺の農地転用規制を弾力運用し住宅建築を目的とした農振除外や転用を一定範囲で柔軟に認める仕組みを要望する。		●
6	都市構造・土地利用	家庭菜園や小規模農業を条件とする農地付き住宅を可能にする農住共生エリアの位置付けを検討してほしい。		●
7	都市構造・土地利用	遊休農地の解消と定住促進を連携させ農業委員会と都市計画部門の連携強化を要望する。		●
8	都市構造・土地利用	ロンドンバスの停留所周辺を優先的な拠点と位置付けカフェ併設住宅などデザイン性の高い住宅建築を認め計画的な集落形成を図ることを提案する。		●
9	都市構造・土地利用	高齢化と後継者不足のなかで荒廃農地が増加しており、農業公社はあるものの実態が不明で農地の借り手が極めて少なく、逆に借り手が返したいという農地も出てきている状況である。 この地域は建築制限が厳しく用途指定により売却できず土地の借り手も不在という状況下で、さらに荒廃が進むという悪循環に陥っている。		●
10	都市構造・土地利用	当状況下で農地購入条件や建築条件等が相変わらず厳しく八方塞がり出口がなく、市の部署横断的な協調や検討経過が見えない。		●
11	都市構造・土地利用	高齢化で後継者不在かつ農地継承の受け皿組織が極少で農地の買い手も借り手も不在という不整合が生じているため、法律と連用の見直しや用途地域の見直し・制限緩和、農業公社以外の買い手借り手の新たな方策を考える必要がある。		●
12	都市構造・土地利用	人口減少対策として各地区の幹線道路沿いは市街化調整区域から容易に外せるようにし、市は農業を基盤産業にするとしつつ製振地区に住みたい人がいるなら容易に住宅が建てられて人口が増えるようにすべきであり、荒廃農地が増えている現状をもっと把握して改善する必要がある。		●
13	都市構造・土地利用	空き家対策は現状データを把握したうえで進めるべきである。	●	
14	都市構造・土地利用	高齢者施設を充実させ団塊世代の後期高齢化に備えるべきである。		●
15	交通体系	篠ノ井駅周辺ではパークアンドレールライドを見据え駐車場を確保し区画整理で商業施設再誘致が可能な環境を構想してほしい。		●
16	交通体系	篠ノ井駅西口の利用促進と西部地区の利便向上のため、西口道路から南へ行く県道70号線までの都市計画図に示されている計画道路の早期整備を図るべきである。		●
17	交通体系	南長野運動公園は交通の便が悪いため大規模駐車場を整備し国道18号周辺商業施設との連携で利便性向上を図るべきである。		●
18	交通体系	南長野運動公園の新設フットボール場の活用に向けぐるりん号の増便や高速バス停留所の設置を検討してほしい。		●
19	交通体系	居住誘導区の理念は理解するが生活交通の確保は自治経費任せではなくぐるりん号の路線延長や運行時間拡充など利便性を持たせてほしい。		●
20	交通体系	交通問題ではタクシーの台数が減って困っており、ぐるりん号等のルート及び時間をもっと検討してほしい。一方で使い勝手があまり良くなく利用しにくい。		●

# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表



篠ノ井地区  
令和8年2月18日

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
21	交通体系	免許返納者が公共交通に移行できず減便で不便なためバスレーンやパークアンドライドの検討や時間差勤務等も含め移動の在り方を見直すべきである。		●
22	交通体系	茶臼山動物園や植物園や恐竜公園への市外からの誘客には道路整備とともに公共交通の充実が必要である。		●
23	交通体系	篠ノ井地区にパーク・アンド・レールライド拠点が必要か実態と合致しないのではないかな。	●	
24	交通体系	渋滞対策として新橋建設は考えないのか。	●	
25	交通体系	ロンドンバスの篠ノ井導入を要望する。	●	
26	自然環境保全・緑	熊や鹿等の獣対策を強化し農作物被害や市街地出没に対応してほしい。		●
27	自然環境保全・緑	植物園と恐竜公園に季節の花や樹木を充実させ年間楽しめる環境を整備してほしい。		●
28	景観	耕作放棄地を車窓の美へ転換する景観づくりを展開して農地管理の動機付けと遊休化抑制を図ることを提案する。		●
29	防災	空き家対策として管理者の有無の実態確認を行い火災等の災害や道路工事への支障を防いでほしい。		●
30	防災	上下水道やガス管等インフラ施設の老朽化対策と災害時への対応準備が必要である。		●
31	防災	水害対策を強く要望する。	●	
32	防災	長野駅や善光寺周辺で大規模災害時の多言語避難誘導に対応する機器の整備や訓練を行ってほしい。		●
33	防災	在住外国人が多い集合住宅で防災訓練を実施してほしい。		●
34	経済活動	農業用水路は当初の整備から35年が経ち、水路の殆どから漏水している状況が問題である。		●
35	経済活動	農業従事者の高齢化と後継者不足に対応する農家対策が必要である。		●
36	経済活動	居住誘導政策で農業離れが加速しないよう農業や農地の手厚い保護と構想から外れる人たちのフォロー方法を示してほしい。		●
37	経済活動	耕作放棄地が広がっている状況では、製業を基盤産業とする考えは成立たない。		●
38	経済活動	篠ノ井駅周辺商店街の活性化のため空き店舗への誘致と駐車場の確保を進めてほしい。		●
39	経済活動	インバウンド対応として、茶臼山動物園やロープウェイや恐竜公園の受付等で多言語表記のタクシー呼出サービスを導入してほしい。		●
40	経済活動	長野駅や善光寺エリアにイスラム教徒向けの祈祷スペースを設けるのもよい。		●



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
41	経済活動	万葉集に詠われた「さらしな」地域を千曲市と連携し、観光振興に励んでいただきたい。		●
42	経済活動	EVロンドンバスによる広域周遊ネットワークで篠ノ井ヘリテージ・リンクを構築し移動を街の文化にすることを提案する。100%電動駆動やデジタル窓や将来の自動運転を見据えた先進仕様で静粛かつ魅力的な運行とし、段階的な社会実験と企業版ふるさと納税やネーミングライツを活用して車両導入を図る。乗車プレミアム席や物販広告貸切等の多角収益モデルで持続可能な運営を提案する。		●
43	経済活動	地域や営利法人と対話しながら構想をまとめるべきである。	●	
44	その他	都市計画課だけでなく他課や県や企業等とも連携して検討すべき項目がある。		●
45	その他	説明会がやりましたで終わらないよう地域に合った計画づくりへ地区からの問題提起のあり方を検討すべきである。		●
46	その他	都市マスの改定変遷や位置付けと予算面の扱いを時系列で知りたい。	●	
47	その他	総務部会等で資料説明を行ってほしい。	●	
48	その他	「地域別意見収集」の表現が誤解を招くので素案作成前に意見を聞く趣旨が伝わる表記にしてほしい。	●	
49	その他	目標年次や見直しスパンを明確にしてほしい。	●	
50	その他	一般の人にも分かりやすい資料作りに努めてほしい。	●	
51	その他	現行方針は抽象的で具体策と所管が見えず絵に描いた餅にならないようにしてほしい。	●	
52	その他	20年前の計画と比べ現在の課題や変化をどう捉えているか。	●	
53	その他	在住外国人向けの無料日本語講座の実施を検討してほしい。人口減少で外国人労働者、技能実習生に頼らざるを得ない。外国人にも住みやすい長野市を望む。		●
54	その他	現行計画の課題認識と対応策を示し上位計画との整合の中でマスタープランが担う範囲を明確化し重点施策を選定してほしい。		●
55	その他	若者の意見を吸い上げて今後どんな地区になったら住みよいか意見を集める方法を考える必要がある。		●
56	その他	20年先を見据えても住自協の人が変わるのでまず市のビジョンを示してほしい。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	市街化調整区域の農地が宅地化できず人口減少が加速するので農地活用の方向性を検討してほしい。	●	
2	交通体系	松代病院通勤者が狭い道を通行し危険であり松代城整備と併せ外周道路を広げる等駅周辺整備を進めてほしい。	●	
3	交通体系	長野駅での松代の観光PRが弱い。現状、バスしかないアクセスを充実させてほしい。	●	
4	交通体系	松代活性化には観光とそれに連動する交通・渋滞箇所の道路高架化等の議論の場が必要で情報共有を図ってほしい。	●	
5	景観	泉水・泉水路の保存整備に向けた調査を進めてほしい。	●	
6	経済活動	観光地にお土産や休憩施設が乏しく民間活力活用で体制を強化してほしい。	●	
7	経済活動	長野駅で誰が見ても分かる松代の案内手法に改めPRを強化してほしい。	●	
8	経済活動	真田邸南側の市有地を観光に資する喫茶や土産店として活用してほしい。	●	
9	その他	松代をどのようなまちにしていきたいか誰が決めるのか。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	若穂中・綿内小・川田小・保科小の4校の都市マスでの位置付けを明確にしてほしい。	●	
2	都市構造・土地利用	若穂スマートインターチェンジを「拠点の形成・都市機能形成方針」に格上げし周辺の流通・工業集積を記載すべきである。	●	
3	交通体系	千曲川新道を橋やトンネルで連続した自転車道として一体的に活用し若穂中央公園にサイクル施設を整備してほしい。		●
4	交通体系	落合橋の架け替えや国道403号若穂バイパス開通・信号交差点の右折レーン設置等を具体的に記載してほしい。	●	
5	交通体系	部活動の地域移行等により交通手段が必要だが、公共交通衰退で保護者負担が増えており市の考えを示してほしい。	●	
6	交通体系	保科地区は乗合タクシーに変更となり中山間地域の公共交通が切り捨てられるのではと危惧している。	●	
7	自然環境保全・緑	有害鳥獣対策や農地保全・地域環境保全をマスタープランに記載してほしい。	●	
8	防災	屋島橋北側の堤防強化の進捗を早めるよう記載してほしい。	●	
9	防災	若穂中央公園に屋内運動施設を設置しスポーツ拠点化と併せて浸水土砂災害に対応できる防災避難施設機能を付加し駐車場拡大と道の駅構想の併設も検討してほしい。		●
10	防災	保科地区の水害時は7～10mの浸水域となる、避難所が保科小のみであり避難体制の見直しを検討してほしい。	●	
11	経済活動	農業従事者の高齢化が進み少数で効率的に行う仕組みやスマートIC周辺の商業集積も含め産業連携を図ってほしい。	●	
12	経済活動	産業用地候補地に若穂スマートIC周辺が含まれるので都市マスに記載してほしい。	●	
13	その他	原案がなく現状の大きな変化を踏まえ意見が出しにくいので素案を示してから意見交換すべきである。	●	



通し 番号	分類	地域の意見等	当日の 意見	後日の意見 (意見書)
1	都市構造・土地利用	集約型措置構造は内向きな視点のため、広域的な観点からこのような町にしていくという視点も必要である。	●	
2	経済活動	農振地域が多く農業人材確保の仕組みで外部から人を呼び込むべきである。	●	
3	経済活動	川中島は新産業誘致より人材供給地として役割をもって、住みやすいまちとして取り組んでいく必要がある。	●	
4	その他	都市計画は人の動態に基づくべきでアンケートの前回との差が見えないなかで施策の効果検証が必要である。	●	
5	その他	子育て・教育について、30人学級等を踏まえ学校環境と教員の働きやすさに投資が必要である。	●	
6	その他	DX人材育成と高齢者の安心安全を両立する施策が必要である。	●	
7	その他	アンケートの回答者構成が偏り満足度が地区の意見を表していない可能性があるの見直すべきである。	●	
8	その他	市外に出た大学生等へ「こうなっていたらよい」などの意見聴取も必要である。	●	
9	その他	現状多くのインバウンドが訪れているが、外国人居住者も増加すると予想される。どのように受け入れていくか市としての方向性を示す必要がある。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	川中島と更北が1つの地域で違和感がある。更北の実情に合っていないため地区の課題を踏まえた記載が必要である。	●	
2	都市構造・土地利用	人口増のため調整区域の宅地化や農地活用を柔軟に検討してほしい。	●	
3	交通体系	丹波島の渋滞を緩和するため信号タイム調整等でスムーズな交通を実現してほしい。		●
4	交通体系	丹波島橋の渋滞対策はこれまでの対策だけでは不十分で引き続き強く働きかけたい。	●	
5	景観	長野インターから県庁までの松代街道は表玄関なので夏場の草繁茂で景観が悪く街路樹帯等をきれいにしてほしい。		●
6	防災	堤防改修は「やったふり」ではなくリスクに応じた実効性のある取組を行ってほしい。	●	
7	防災	更北は犀川に面し浸水リスクが高くいつまでも継続検討中では困るので具体的進捗を示してほしい。	●	
8	防災	松代大橋～更埴橋までの堤防の水害対策を早急に着手してほしい。	●	
9	防災	真島地域の浸水深が深く避難経路・避難場所のハード・ソフト両面の方策が必要である。	●	
10	経済活動	企業誘致と都市計画の関連や消防署付近の産業用地候補地の説明状況を知りたい。	●	
11	経済活動	川中島古戦場の再整備を善光寺御開帳も控え入口・出口として整備してほしい。	●	
12	その他	10年前の計画で今後実施見込みのないものは落としてはどうか。	●	
13	その他	計画内容や進め方が抽象的で個別事業の所管状況も把握し改善してほしい。	●	



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	北西部中山間地域の区分は広大で行き来の実態に合わないため、1)鬼無里・戸隠・芋井、2)中条・七二会・小田切、3)信州新町・大岡・信更の三つの地域に分けて区分してほしい。		●
2	都市構造・土地利用	都市計画マスタープランは七二会地区には馴染まないと考える。		●
3	都市構造・土地利用	点在する集落のコミュニティ維持や小さな拠点づくりの具体的施策を示してほしい。		●
4	都市構造・土地利用	10年前の計画では、北西部中山間地域であったが、今回は中山間地域でひとまとまりにしているのはなぜか。	●	
5	交通体系	公共交通に頼らない中山間地では自家用車や緊急車両が通行できる道路の確保が最優先である。20年後も居住者がいる中山間地に対し道路行政を加味した具体提示を求める。		●
6	交通体系	国道19号の渋滞は依然改善されておらず対策が必要である。		●
7	交通体系	長野市の道路は運転しづらく国道19号の渋滞緩和等が改善されず都市計画として具体に進めるべきである。	●	
8	交通体系	国道19号の朝の渋滞に具体策はあるのか。	●	
9	交通体系	高齢者の移動手段の確保が課題であり早急な対応が必要である。		●
10	交通体系	AIオンデマンドバスの運行開始は前進であり全世代が生き生きと暮らせる地域づくりを進めてほしい。		●
11	交通体系	AIオンデマンド交通の土日運行と病院便の確保を要望する。		●
12	交通体系	デマンドバス等の整備が進む一方で人口減で地域不満が溜まり集落維持が困難であり実効的な具体策が必要である。	●	
13	自然環境保全・緑	交流等の促進の前に森林や農地の保全を優先すべきである。		●
14	自然環境保全・緑	岩草区活性化生産組合により春日山農村公園で梅の栽培を継続している。旧岩草分校を活用して映画ロケ地誘致やコンサート開催に取り組んでいる。やまざと支援交付金では不足するため区予算で支障木伐採活動を実施する予定である。		●
15	景観	小坂福寿草群生地への来訪促進のため駐車場へ通ずる農道の拡幅ができず道路充実と眺望保全の連携を強めてほしい。		●
16	経済活動	遊休荒廃農地対策や新規就農者支援や農地斡旋や週末農園のPR強化等の対応状況を示してほしい。		●
17	経済活動	農業関連の軽微な道路補修も対応されず中山間地の農業をどう考えるのか示すべきである。	●	
18	その他	地区の問題点は10年前から明らかで、今はもっと深刻になっている。集落の維持も厳しい状況である。中山間地域に都市計画が馴染まないという意見も出ていたが、10年前から何が変わったか示してほしい。	●	
19	その他	整備状況の「実施中」がどのレベルかわからないと意見できないので可視化が必要である。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	空き家が増えているが、道が細かったり敷地が広い、取付道路の欠如などで開発が難しい。規制の見直しも必要である。	●	
2	都市構造・土地利用	長野市の市街化調整区域の規制が周辺市より厳しく中山間地域にもバランスよく投資が必要である。	●	
3	都市構造・土地利用	目指す都市構造図は山から市街地への移住を促すように見えるが、山は山でいいところであるので、全体をとらえて考える必要がある。	●	
4	都市構造・土地利用	廃校となった小中学校の利活用として宿泊交流体験産業利用やテレワーク拠点化を図り企業誘致と専任アドバイザー配置で廃校再生プロジェクトを進めてほしい。		●
5	都市構造・土地利用	中山間地に若者を呼び込むため廃校への大学誘致を促進し旧信更小や旧信更中の有効活用を進めてほしい。		●
6	交通体系	山間部の交通網整備として市道の拡充や急カーブの視距改善と2車線化やカーブミラーの積極設置を要望する。		●
7	交通体系	白馬方面へのトンネル計画のような広域道路で国道19号渋滞解消を図る夢のある具体計画が必要である。	●	
8	交通体系	生活水準を維持するためオンデマンド交通等の足の確保は必須である。	●	
9	防災	山間部の各支所内に防災センターを設定して分散型の防災拠点を整備し防災システムで連携してほしい。		●
10	経済活動	工場誘致しても働き手がない現実があり人口減少に対応した実効策が必要である。	●	
11	その他	計画は綺麗だが現実の進行が早く行政が追いつかないので担当課と十分すり合わせて策定してほしい。	●	
12	その他	計画スパン10年や20年は長すぎる。毎年でも見直すべきである。	●	



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見 (意見書)
1	都市構造・土地利用	北部地域を一括りにするのは馴染まない。庁内横断で豊野の住みよいまちづくりに取り組むべきである。	●	
2	都市構造・土地利用	市街化区域の適切な誘導開発と農地承継や居住環境整備の具体的取り組みを推進してほしい。		●
3	都市構造・土地利用	市街化区域で本来の土地利用がなされていない場所があり内水対策や施策を徹底してほしい。	●	
4	都市構造・土地利用	農業離れが進み農地以外の土地利用も検討してほしい。	●	
5	交通体系	豊野駅を拠点とする整備や古里長沼と連携強化につながる道路整備や油沢川の抜本改修や都市計画道路豊野北線の早期着手や駅北口ロータリーや雨水調整池や三才南郷連絡道路や豊野沖第2線の整備を推進してほしい。		●
6	交通体系	豊野駅を起点とする都市計画道路豊野北線の早期着手と大型バスが転回可能な北側駅前ロータリー整備を要望する。	●	
7	交通体系	三才南郷連絡道路の県道・市道の整備をしっかりと行ってほしい。	●	
8	交通体系	南郷の県道は狭くバイパス整備を進め三才に安全に抜けられる道を早期に整備してほしい。	●	
9	交通体系	高齢者が多く一人暮らしの支援や買い物難民対策が必要である。	●	
10	自然環境保全・緑	川谷つつじ山公園や県指定天然記念物アカシデ等の資源への維持管理の力の入れ方が感じられない。	●	
11	防災	市街化区域が本来の土地利用となるよう内水対策等の施策を推進してほしい。		●
12	防災	治水対策は床上浸水防止だけでなく床下浸水も防止すべきである。	●	
13	防災	三念沢雨水ポンプ場北側の雨水調整池の早期着工と事故再発防止の指導改善を求める。	●	
14	防災	令和元年東日本台風の被災からの復興と安全安心な都市整備とまちづくりが課題である。		●
15	防災	治水対策の推進を根幹とし浅川総合内水対策計画の目標では不十分なため新たな抜本的対策を求める。		●
16	防災	蟹沢の地区は山を抱えているため、ゲリラ豪雨で水が流れ込むと、浸水してしまう。将来に向けた整備を記載してほしい。	●	
17	経済活動	少子高齢化の進展と農業従事者の高齢化と後継者不足により農地の遊休や荒廃が進んでいる。		●
18	経済活動	農業振興として担い手確保や農地賃貸売買支援や収益性のある農産物の栽培拡大と販路確保や遊休地の非農地化と優良農地集約の促進支援や規模拡大支援や将来の土地利用の全筆調査や農振用地の線引き見直しを求める。		●
19	経済活動	豊野駅周辺の商業が衰退しているため具体的に活性化する施策を検討してほしい。	●	
20	経済活動	北部地域でも住みやすくなるよう商業関係を集約した施設が必要である。	●	



通し 番号	分類	地域の意見等	当日の 意見	後日の意見 (意見書)
21	経済活動	福祉のまちとして各種イベントを開催し地域の交流と活力向上に力を入れている。		●
22	経済活動	りんごの湯を活用した観光・交流拠点形成を掲げるなら、周辺の農振地域指定見直しが必要である。りんごの湯周辺の出店需要は多い。	●	
23	その他	都市マスという名称自体が分かりにくいので工夫してほしい。	●	
24	その他	現行の地域別構想では具体的な事業計画を立て着手してほしい。		●



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	目指す都市構造図は山から市街地への移住を促すように見え長野市としての独自構想が不足している。	●	
2	交通体系	中山間地域同士の交流が深まるような基幹的な道路整備を願う。芋井から戸隠に来るルートは、バードラインの入口がネックで、バードラインから戸隠に来るルートは、私有地を通る必要がある。	●	
3	交通体系	交通政策が住民無視で分野横断の統一性がなく庁内全体で考えるべきである。	●	
4	経済活動	戸隠は教育・文化・観光などエリア毎に特徴が異なり一括の方針には違和感があるのでエリアに応じた目標や方針を考慮してほしい。	●	
5	その他	パブリックコメントや地域別意見収集は住民が資料に目を通し意見を出せるよう余裕のある日程で実施してほしい。		●
6	その他	継続検討中は未着手と理解してよいか。	●	
7	その他	地域全体の意見を集約する仕組みを工夫すべきである。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	交通体系	国道406号の拡幅整備など重要方針の進捗が分かる振返りを行ってほしい。	●	
2	交通体系	生活中心地から離れた住民の移動課題解決には福祉住宅整備等も含め具体的に動いてほしい。	●	
3	その他	H28懇談会意見の現行計画への活用について担当課と検討内容や実施中事業の資料や継続検討中の経過を示してほしい。		●
4	その他	集約型都市構造を目指すなら中山間地域のまとめ方や10地域の特色や機能や今後10年間のタイムスケジュールを示すべきである。		●
5	その他	資料が現行か改定案か分かりにくく10年前と同じ内容で計画が計画で終わっている。	●	
6	その他	都市計画課だけでなく道路・空き家等の所管と連携して実施すべきである。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	長野市は長野駅中心、周辺市町村は高速道路沿いに商業集積が進むなど方向性に差があり、他市町村と連携せずに計画を策定すると方針の不整合が生じる懸念があるため、広域的な調整が必要。	●	
2	都市構造・土地利用	支所付近の環境を活かし高齢者の憩いの場として老健施設の整備を検討してほしい。		●
3	交通体系	ハッピー号の運行は存続してほしい。		●
4	交通体系	市街地の医療施設までのタクシー利用について免許返納者等への市の補助を検討してほしい。		●
5	交通体系	ハッピー号で聖高原駅へ直通できる便が必要であり現状では市街地通院が前泊や高額タクシーになる。聖高原駅への直通バスの導入など交通利便性向上を求める。	●	
6	自然環境保全・緑	空き家が増え獣害や環境悪化が発生しており助成等の対策が必要である。	●	
7	自然環境保全・緑	大規模ソーラーは環境破壊につながる恐れがあり市としての方針が必要である。	●	
8	景観	北アルプスの眺望など地域資源がある一方で、それを一望できる場所が少ないため、北アルプスの眺望を活かす景観道路など住んでみたいと思える景観づくりを進めてほしい。	●	
9	防災	笹久は水源が乏しく溜め池利用も枯渇し井戸掘削規制もあり水源確保が困難で開発抑制緩和等の方策を検討してほしい。	●	
10	経済活動	買い物については高齢者が増えるため移動販売車の継続をお願いしたい。		●
11	経済活動	人口減少や高齢化、獣害、荒廃農地の増加などの課題がある中で、若者の流入を促し、地域の維持と活力確保を図る必要がある。	●	
12	その他	高齢世帯比率が極めて高く地域の実情を踏まえた環境整備を他部局の協議結果も参考にしてほしい。	●	
13	その他	現在の最低でも生活水準と生活環境を保てる地域であることを望む。		●



# 都市計画マスタープラン改定に係る地域別懇談会 意見の一覧表

通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	信州新町を大岡、信更、中条の拠点として集中型にするのがよいと思う。小川村からもバスが直通で、市町村を超えた考え方も必要。	●	
2	都市構造・土地利用	廃集落が始め空き家解体も進まず荒廃が進行するため対策が必要である。各集落に公民館はあるが、資金がないため施設の改修ができず、地域の寄り心として機能しなくなってしまう。	●	
3	都市構造・土地利用	支所周辺は歩いて暮らせるコンパクトシティであることを前面に出し人が集まる内容を計画に書いてほしい。	●	
4	交通体系	白馬長野有料道路の無料化で高速化が進み交通安全対策が必要である。	●	
5	交通体系	道の駅の駐車場を広くし立寄りを促進してほしい。	●	
6	交通体系	土日のバス運行がなくQRアンケートは高齢者に伝わらないため公共交通の形態を実態に合わせて見直してほしい。	●	
7	交通体系	ライドシェアはやる気があるので市が間に入って進めてほしい。	●	
8	自然環境保全・緑	里山の荒廃や人口減少により生活環境が悪化しており、里山の景観を守るためにも、防災上もの対策は必要。支所周辺の平坦地の環境維持に公共的手助けが必要である。	●	
9	自然環境保全・緑	上条の斎部城跡の個人開拓や野菜作りのサポート・長者山の整備や山の補助など今ある資源の活用を支援してほしい。	●	
10	経済活動	めん羊の飼育が盛んだが松本のと畜場閉鎖があり元小学校の簡易と畜場設置を検討してほしい。	●	
11	経済活動	久米路峡を歴史的観光名所としてPRしてほしい。	●	
12	その他	都市マスは総合計画より細かいのかどこに影響を与える計画なのかが不明である。	●	
13	その他	「活性化」という表現が現状にそぐわず維持が精一杯であり実効のある方策が必要である。	●	



通し番号	分類	地域の意見等	当日の意見	後日の意見(意見書)
1	都市構造・土地利用	中条中学校を活用し長期休みに県外の小中学生が留学できるようになるとよい。		●
2	都市構造・土地利用	旧支所の建物を住民が集まれる場所として活用してほしい。		●
3	都市構造・土地利用	中学校の閉校等で子育て世代の移住が進まない現状を踏まえ高齢者が安心して楽しく過ごせる地域にしてほしい。		●
4	交通体系	白馬長野有料道路の無料化後にスピード超過が増えておりオリンピック関連道路への対応をどう考えるか。	●	
5	景観	景観の保全に関連し、道路脇の支障木伐採は反対地権者もいる。地区の景観をどうするか市の構想や指定地域での重点整備を示してほしい。	●	
6	経済活動	定年後の移住者が暮らしたくなるよう旧支所をカフェや映画館にして市街地に行かなくても楽しめる場を作ってほしい。		●
7	経済活動	道の駅は拠点になりうるが、現在は観光客メインで、地域住民も利用できる施設が付随するとよい。	●	
8	その他	拠点の形成については、人口減少で拠点の維持は厳しくなっている。10年経って具体取組が見えず新方針もないがどのように考えているのか。	●	
9	その他	インバウンドが増える中で地域コミュニティが壊れない対策が必要である。	●	